

議 会

なかたね

だより

164号 令和4年8月10日発行

令和4年第2回定例会

令和4年度補正予算	②～③
その他・令和3年度補正予算	④
一般質問(5人)	⑤～⑨
条例・同意	⑩
陳情・意見書・その他	⑪
移住者インタビュー・編集後記	⑫

夏だ! 海だ!
オイたちの出番じゃ!



星原小学校イカダ遊び

る町を目指し

令和4年
第2回定例会
6月9日～16日

6月定例会のあらまし

6月定例会は、6月9日招集され、6月16日までの8日間の会期で開かれました。初日は、5人の議員が一般質問を行いました。補正予算5件、条例改正3件・専決処分5件、報告4件、契約2件及び同意案件等原案どおり可決しました。16日の最終日は、陳情2件を採択しました。

令和4年度6月補正予算

今回の補正は、職員
の人事異動に伴う人件
費の調整、国・県支出
金の内示による事業費
の調整及び新型コロナウイルス
感染症対応地
方創生臨時交付金事業
の追加に関する経費の
計上が主なものです。

歳出

総務費は、航路・航
空路支援金給付事業及
びコミュニティ助成事
業の追加。

民生費は、国保特別
会計操出金の増額及び
低所得子育て世帯生活
支援特別給付金事業経
費を追加。

衛生費は、新型コロ
ナウイルスワクチン接
種補助金の前年度精算
金を追加。

農林水産業費は、農
業水利施設の緊急自然
災害防止事業の追加及
び地籍調査委託料の減
額。

教育費は、種子島こ
りな空調設備更新工
事設計委託の追加及び
スポーツ合宿等地域活
性化事業の追加。

その他の特別会計及
び事業会計の予算状況
は、別表のとおりです。

[別表]

令和4年度会計別予算額

会 計 名 (補正号数)		補 正 額	補正後の予算額
一	般 会 計 (第1号)	1億3,958万円	71億358万円
特別会計	国民健康保険事業 (第1号)	2,905万円	14億3,186万円
	介護保険事業 (第1号)	1,680万円	12億9,987万円
	後期高齢者医療 (第1号)	693万円	1億5,955万円
水道事業会計(収益的支出) (第1号)		1,012万円	3億1,421万円

安心・安全で活気のある

補正予算の主なもの

低所得子育て世帯生活支援特別給付金



低所得の子育て世帯を支援するため、住民税非課税子育て世帯に、児童一人あたり一律5万円を支給。

保育士等処遇改善臨時特例事業



保育士等の現場で働く方々の収入の引き上げに必要な費用を補助。

緊急自然災害防止事業



老朽化した農業用施設に対し、抜本的な修繕を緊急的に実施し、災害に対して備える。

防災用倉庫



各避難所に備蓄している非常用具等を防災用倉庫に保管することにより、非常時でのスムーズな利用につなげる。

スポーツ合宿等地域活性化事業



本町へスポーツ合宿する団体に対し、これまで以上に支援をし、合宿誘致を強力に推進し交流人口の増大を図る。

サッカーイベントの開催補助



元日本代表サッカー選手チームと種子島の選抜サッカーチームとのチャリティーマッチの開催を支援し、本町の子ども達へ夢を与え、地域活性化のイベントとする。

星原小学校体育館を大規模改修

星原小学校体育館改修工事に伴う指名競争入札の結果は、5104万円で株式会社日高工務店が落札し契約しました。

- 床改修
- LED照明改修工事



▲星原小学校体育館

【改修内容】

- 塗膜防水による屋根全面改修
- 外壁面爆裂等工事

小型動力ポンプ付積載車を更新

中種子町消防団南界分団の、小型動力ポンプ付積載車を更新に伴う指名競争入札の結果は、1320万円で、鹿児島森田ポンプ株式会社落札し契約しました。



▲消防積載車

一般会計総額は79億9,001万円

令和3年度会計別予算額

[別表]

会計名		(補正号数)	補正額	補正後の予算額
一	一般会計	(第10号)	4,442万円	79億9,001万円
特別会計	国民健康保険事業会計	(第5号)	△1億4,954万円	11億1,762万円
	介護保険事業会計	(第5号)	△4,763円	11億8,634万円
	後期高齢者医療会計	(第5号)	△160万円	1億4,753万円
水道事業会計(収益的支出)		(第3号)	687万円	3億2,717万円

今回の補正は、町税、国・県支出金の確定に伴う収入額の調整及び事業費の確定等による執行残額の調整を行うものです。

令和3年度一般会計繰越計算書

繰越明許費

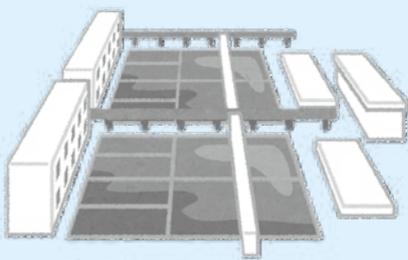
繰り越した事業は10件で、令和4年度への繰越額は2億7046万円となりました。

事故繰越

繰り越した事業は、建物収去土地明渡請求事件判決に伴う強制執行等事件及び産地生産基盤パワーアップ事業の2件で、令和4年度への繰越額は6664万円となりました。

令和3年度水道事業会計予算繰越計算書

令和3年度水道事業会計において、繰り越した事業は、建設改良事業8件で、令和4年度への繰越額は、6億3631万円となりました。



一般質問

町政のそこが聞きたい！



下田 敬三 議員

- ・さとうきび増反への取り組みは
- ・老障介護の実態は
- ・適応指導教室のその後は



浦邊 和昭 議員

- ・若者定住対策は
- ・今後の墓地対策は



橋口 涉 議員

- ・特別障がい者等介護者手当の見直しは
- ・介護支援専門員の不足対策は



池山 喜一郎 議員

- ・肥料・飼料等価格高騰への対応は



永濱 一則 議員

- ・交流人口増大の具体策は



※QRコード・・・インターネットにより録画を見ることが出来ます。

一般質問とは

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め、又は疑問をただすことです。

なお、議員一人につき60分の時間制限を設けています。



北之園 千春 教育長

町長 議員の皆様からの意見をいただきながら、検討していきたいと思っております。

さとうきび増反への取り組みは

町長 糖業振興会を柱に取り組む



下田 敬三 議員

下田 昨期の集荷実績と今期の作付け状況の説明と、今後の増反への取り組みについて見解を求めます。

下田 今産期から60歳以上の農家が、30戸減少している。管理作業等の助成をしながらでも高齢者農家が、働ける環境作りを行うべきではないか見解を求めます。

町長 集荷実績は、単収7300kgで、作付面積は、173ha（前年対比36ha増）となっています。

今後の増反への取り組みについては、糖業振興会を始めとする各種会議等で、あらゆる角度から現状の課題に取り組めます。

優良堆肥施設整備の現状は

下田 優良堆肥の生産が可能な施設整備を推進し、ストックヤードを活用し普通作農家が利用できる体制整備を図るとあったが、現状の説明を求めます。

町長 堆肥の生産が可能な施設整備も近い将来必要であると考えます。肥料高騰、これも視野に入れ関係機関に



▲土づくりは堆肥が基本

補助事業など相談して体制整備につなげるべきと、現在検討しています。

老障介護の実態と（成年後見制度）への取り組みは

下田 障がい者を持つ高齢家族の老障介護の実態について説明を求めます。

町長 町内では、在宅の知的・精神障がい者

が84名、その内、親と同居している方が、27名、さらに65歳以上の親と同居している方が22名おります。

高齡で介護している方の負担も大きいかと思いますが、1市2町で種子島地区基幹相談支援センターを立ち上げ、総合的に相談支援を行っています。

下田 家族の不安は、親なき後のことです。

その不安を少しでも解決できるのが、「成年後見制度」です。

「親なきあとでなく今できること」として行政として助言、指導は、できないものか見解を求めます。

町長 種子島地区自立支援協議会の下部組織、権利擁護部会でも相談を受けますし、役場の方でも、十分な対応をいたします。

下田 令和2年度には、7名が高校に進学しているが、教室の児童生徒の現状について説明を求めます。

教育長 令和3年度の通学許可申請をした児童生徒数は、8名で、その内中学生が3名おりましたが、全員高校に進学しています。

下田 学校給食の原材料の値上がりの中、給食費は、どのように対処するのか見解を求めます。

教育長 スタッフの創意工夫を集めながら給食提供を行っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症関連交付金を活用し現状維持で取り組みます。

学校給食センターも建築47年を迎えており、早急に、新給食センターの建築設計に取り組みます。

適応指導教室は順調に運営されているか



浦邊 和昭 議員

若者定住対策の具体的な取り組みは

町長 若者が望む、魅力ある町づくりを



田淵川 寿広 町長



▲サーフィンがきっかけで移住する人も多い

浦邊 本町においても、様々な職種で人手不足となっており、若者を必要としている。若者定住につながる具体的な対策は、

町長 人手不足は出生率の低下等により、日本全体で深刻な問題となっています。本町で

も少子高齢化に加え若者が進学、就職等で島外へ流出する状況の中、あらゆる職種で人手不足が生じています。長期振興計画「まち・ひと・しごと創生総合戦略」により、やりがいのある魅力的な仕事、住み続けたい魅力ある町をつくるのが重要だと

思います。若者の力は、町の一つのエネルギーの源であり、住宅整備事業、子育て支援事業、就農者への支援等、若者が住み続けたい町となる取り組みを進めています。また、働きながら趣味を生かしているマリンスポーツの若者達を大きなヒントにし、考えていきたいと思っています。

今後の墓地対策は

浦邊 現在、親戚等の協力により管理されているが、今後は管理者不在の墓地が増えていくと思われるが、この問題をどのように考えているのか。

町長 無縁墓は全国的に増加している。少子高齢化により、墓を引き継ぐ人がいない家庭の増加、高齢になり管理ができなくなる人、また墓に対する考えが変化しているようです。この事態を避けるため、子孫の負担を軽減させるために、墓じまい、永代供養での改葬が増えています。以前、公営での永代供養の話があったようですが、民間業者との関連、宗教上の問題があったようです。引き続き検討していきます。



特別障がい者等介護者手当の見直しは

町長 各介護サービスの充実に伴い
支給対象者は減少している



橋口 渉 議員

橋口 特別障がい者等介護者手当の要件別に支給実績を求める。

町長 対象要件を説明しますと、介護保険法第8条各項に定めるサービスをいずれも利用していない要介護3以上の者、特別障がい者手当を受給する者、障がい児福祉手当を受給する者の3つの要件のいずれかを満たす者で、介護する家族等を対象としています。要件別の支給実績について、平成30年度から令和3年度までの4年間では、要介護者3以上の支給該当者はおりません。特別障がい者手当を受給する方は令和3年度が2名、障がい児福祉手当を受給する方は令和3年度が8名となっています。

橋口 要介護3以上の対象者ですべてのサービスを利用していないのではなく、「訪問・通所系」「福祉用具関係」で非課税世帯は除くなどの見直しは考えられないか。

町長 介護保険財政は、介護給付費全体の50%は公費でそのうち4分の一は町の負担となっています。サービスの利用者負担も住民非課税の方は、原則として費用の1割となっています。経済的な負担もあると思いますが、非課税世帯を支給対象者とすることは、他の利用者との均衡性が図れないものと考えます。

橋口 介護する方は一日24時間の介護になります。訪問・通所系の

サービスを利用したとしても、7時間から8時間で自宅での介護時間が長い。このことも考慮していただきたい。

介護支援専門員不足の協議は

橋口 種子島地区介護支援専門協議会において、改善事項の検討協議は、どのような検討協議がなされたか。

町長 この研修では、介護支援専門員の資質向上を図るため、島内の介護支援専門員や専門指導者が一同に集まる機会でもありますので各事業所における課題など、協議会の場を利用して意見を交換してもらいたいと思います。

町として課題解決に

向けた提言などについて検討していきたいと考えます。

橋口 保険者である行政が主となり、各事業所を取りまとめ、話し合う考えはないか。

町長 減少の問題への取り組みについては、各事業所の介護支援専



門員等が集まる研修の機会がありますので、行政主体というよりも研修の中で情報の交換など、各事業者が連携して取り組み、行政と関係事業者が情報共有し取り組んでいく事が必要ではないかと考えます。



肥料・飼料等価格の高騰への対応は

町長 国・県の動向に注視し効果的な対応をとる

池山 喜一郎 議員

池山 国際的な原材料及び物流コストの高騰や為替の円安進行に加え、ロシアのウクライナ侵攻の影響で肥料や飼料の価格高騰が恒久的な状況に見込まれることから、今後、主要作物の面積や家畜の飼養頭数の減少が危惧される。

それに対処するため、中種子町内で生産可能な堆肥や混合飼料等生産への取り組みを進め、生産コストの低減を図り、農畜産業の継続した振興が出来る体制を確立する必要があるのではないか。

町長 農業のみならず、他産業にも、大きな影響をあたえているのが、今の世界情勢ではないかと思えます。国は肥料高騰の対策・国産飼料や米粉などの生産拡大を図ることを明記し

た骨太方針を6月8日に閣議決定いたしました。秋に見込まれる経済対策の裏付けとなる補正予算での対応が、これから期待される所です。国への要請活動もしっかりと行いながら、今後、国・県の動向を注視し、関係機関と連携し、対応して参ります。

また、関連する堆肥製造施設や育苗施設の整備及び効率的な運用などのシステムづくりに着手しており、その方向性や計画がしっかりした段階で町民の皆様へご説明いたします。



交流人口増大の具体策は

町長 今ある素材を生かし検討する

永瀆 一則 議員

町長 考えがないわけではありませんが、町政を預かる以上は、子育て施策の充実、既存の施設の維持補修など、厳しい財政状況の中で、

永瀆 観光の拠点となる「道の駅設置」の考えはないか。

町長 国の指定文化財古市家住宅・農業体験型グリーンツーリズム・スポーツ合宿など本町の今ある素材、自然や農村の景観、歴史文化資源を生かした交流、また、都市部からの移住や民間事業者によるフェスティバルや講演なども計画しながら観光及び交流人口の増大を目指します。

永瀆 施政方針で「賑わいの創出や観光交流の増大を目指す」と述べているが、具体策は。

町長 多額の予算はかけられません。そういう状況を踏まえ、え人口減少、観光振興などに取り組むべきことを考えております。

永瀆 長浜海岸にハマグリの稚貝を放流して、観光名所にしてはどうか。

町長 本当にきれいな所です。いいアイデアだと考えるところです。ただし、ウミガメの産卵時期とハマグリの採取時期が同じ時期であることから、観光客が押し寄せるのもいかなものかと思えます。また、年間を通して短い期間であり海の状態や天候などを考えますと、観光資源としての活用は検討が必要です。

陳情・意見書

「国民の祝日」海の日を7月20日に固定化する意見書採択の陳情・意見書

【陳情者】

衛藤 征士郎

【発議者】

橋口 渉 外5名

【趣旨】

海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う。

わが国と海との歴史的、文化的及び社会的な関わり、海の日制定の歴史的経緯等を踏まえ、国民が海の大切さを理解し、その恩恵に感謝し海の安全及び環境保全について思いを馳せる機会とするためにも、「海の日」を現在

の第3月曜日から施行当初の7月20日に固定化する。

趣旨は妥当と認め、陳情を採択しました。

あわせて意見書を内閣総理大臣へ提出しました。



ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情・意見書

【陳情者】

松元 裕之

【発議者】

橋口 渉 外5名

【趣旨】

子供たちのゆたかな学びや働き方改革の実現のため。

①中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。

②学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。

③自治体で国の標準を下回る「学級編成基準の弾力的運用」の実施が出来るよう加配の削減は行わないこと。

④複式学級を解消すること。

⑤特別支援学級籍の子どもを交流学級でも在籍児童生徒数としてカウントすること。

趣旨は妥当と認め、陳情を採択しました。あわせて意見書を内閣総理大臣、衆参両議院議長及び文部科学大臣などへ提出しました。



みんな

エスディージーズ SDGs

議員による海岸清掃

6月29日にボランティア活動として、企画課職員と合同で熊野海水浴場の清掃ボランティアを実施しました。

プラスチック類の漂流ゴミも多く、人間が出したゴミで環境が悪

くなっていることを実感しました。

今後、SDGsを、身近なボランティア活動として取り組んでいきます。ぜひ、きれいになった熊野海水浴場を楽しんでください。



▲暑い中での清掃作業

※SDGsとは・・・すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための青写真です。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指します。

Youは何しに中種子町へ?

Why did you come to Nakatane?



移住者インタビュー



このコーナーは、中種子町に移住された皆さんに登場していただき、もっと議会だよりを身近に感じて欲しいと思います。

また、ご一報いただければ取材にお伺いします。よろしくお願いします。



▲山上さん一家

夫婦ともに滋賀県出身
夫が妻にぞっこん。

増田 博之 (40)
友美 (39)
桃花 (ももか)
遥菜 (中2)
友菜 (中1)
結衣香 (小5)
雄大 (年長)

増田校区在住
山上 博之 (40)

◆ご家族を紹介してください

中種子を愛する、山上 (やまかみ) 家を訪問します。

◆現在の仕事は

大工をメインに農業もはじめました。農業は原料用甘藷とブロッコリー栽培をしています。近々漁協組合に入り漁師への希望も膨らませていきます。

◆移住のきっかけは

サーフィンで妻と一緒に旅行に来てから「種子島にほれこみ」移住を決意しました。種子島に来て18年くらいになります。

◆中種子町に住んでみて

「最高です。」
海が近いし、自然が多く子育てがしやすい環境です。

13年前から消防分団に入団し現在班長で頑張っています。

◆中種子町 (議会) への要望は

若い人たちが、仕事をしやすいように手助けしてほしいです。種子島に移住したくても、仕事がなく断念しているようです。

コロナについては感染対策を行いながら、様々な行事が再開し、子供達が自由に参加できるようになって欲しいです。

議会傍聴においでください。

令和4年第3回(9月)議会は7日に開催予定です。

中種子町議会では、インターネット (YouTube) で本会議の中継を視聴することが出来ます。会議録も議会ホームページに掲載しています。是非ご覧ください。



議会HPのQRコード

編集後記

水稲の収穫も終わり、お盆の入りになりました。ここ2年半はコロナで町内外の行事も中止、縮小になっている昨今です。

また、ロシアのウクライナ侵攻が半年近くも続いている現在、軍事侵攻に恐怖と驚きが交差し、戦争は勝っても負けても何も残らない。尊い命が奪われるのが、悔しくてなりません。一日でも早く平和な日が来ることを願うばかりです。

広報編集委員会

委員長 濱脇 重樹
副委員長 戸田 和代
委員 迫田 秀三
浦邊 和昭
橋口 渉
池山 喜一郎

